

2021年度 学校評価について

本校の学校評価は、2008年度から保護者様対象アンケートとして始められ、2012年度からは、児童への質問も行い参考にしています。また、2019年度の学校評価より Google Forms からご回答いただく方法に変更しています。

- (1) 12月6日～12月9日：児童対象アンケート実施（Forms で回答）
- (2) 1月7日学校便り 1月号：保護者様対象に「学校評価アンケートのお願い」配布
- (3) 1月14日～21日：保護者様対象アンケート回答受付（Forms でご回答）
- (4) 3月5日：保護者様に、結果と考察をお知らせする（本日のお手紙）
- (5) 3月下旬：学校関係者評価委員会を開催予定

以上のような流れで実施しております。

児童対象アンケートとしては、10項目のアンケートに対して、「たくさんある・ある・あまりない・ない」のいずれであるかを尋ねました。保護者様対象アンケートでは、20項目のアンケートに対し、「A しっかりできている、B どちらかといえどできている、C どちらかといえどできていない、D ほとんどできていない」のいずれであるかをお尋ねいたしました。また、「その他、本校についてご意見がございましたらお書き下さい。」と、自由記述欄を設け、ご意見をいただきました。いただいたご意見については、全教職員でしっかりと確認し、来年度に活かしていきたいと思います。

下に考察を、裏面に「全校保護者」と「全校児童」のアンケート項目と回答の集計結果を掲載しています。

（保護者様対象アンケート考察）

「A しっかりできている」と「B どちらかといえどできている」をあわせた評価は概ね例年と変わりませんでした。A の評価について「8 学校は保護者・関係者の願いに応えるよう努力している」で 6 ポイントマイナスとなりましたが CD の評価も減りました。自由記述に学校行事の縮小や中止等の判断が早すぎるとのご意見を頂戴していることから評価が B に移行したものと思われます。子どもたちの健康や京都府の通知、学校を取り巻く環境を考慮しての判断であったことをご理解いただければ幸いです。「20 家庭では、学校や学年のたより等に目を通していている」という項目では、A の評価が 3 ポイント上昇し CD 評価は改善されています。しかし、お知らせ方法や掲載場所が複数あったために探すのが大変だという意見もいただきました。確認がしやすくなるよう改善してまいります。行事が中止や延期、規模縮小となる中、「11 学校生活を楽しんでいる」という項目では、コロナ禍ではありましたが、例年と変わりなく評価をいただくことができたことはうれしく思います。

「14 きまりや約束を守っている」「15 自分のことは自分でしようとしている」「16 早寝・早起き・朝食の習慣が身についている」についても昨年と同様の評価となりました。小学生にとって基本的な生活習慣は、お子様の成長にとって大切なものです。継続できるようお声掛けください。「13 進んで挨拶をしている」については例年と変わりはありませんが、家族内でのあいさつは 7 割以上の子どもがしっかりできていると評価しているのに対し保護者様の A 評価は 3.5 割にとどまっています。さらに A 評価が増えるよう、だれとでも挨拶ができるよう声をかけてまいります。「17 身だしなみや言葉遣いは適切である」については、A 評価が下がりました。現在コロナ禍で上着について制定品以外のものの着用を認めています。今後、状況により制服や制定品をきちんと着用するよう呼びかける必要性を感じています。また、聖母の子として、みな神様に愛されているという心の教育を、宗教教育や道徳教育などを通しより一層充実していきたいと思います。

自由記述では、給食、行事の実施、マナーなどについてなどご意見をいただきました。学校でも検討を重ね対策を考えてまいります。

（児童対象アンケート考察）

全体的には、昨年とほぼ同様で、おおむね良好な評価でした。

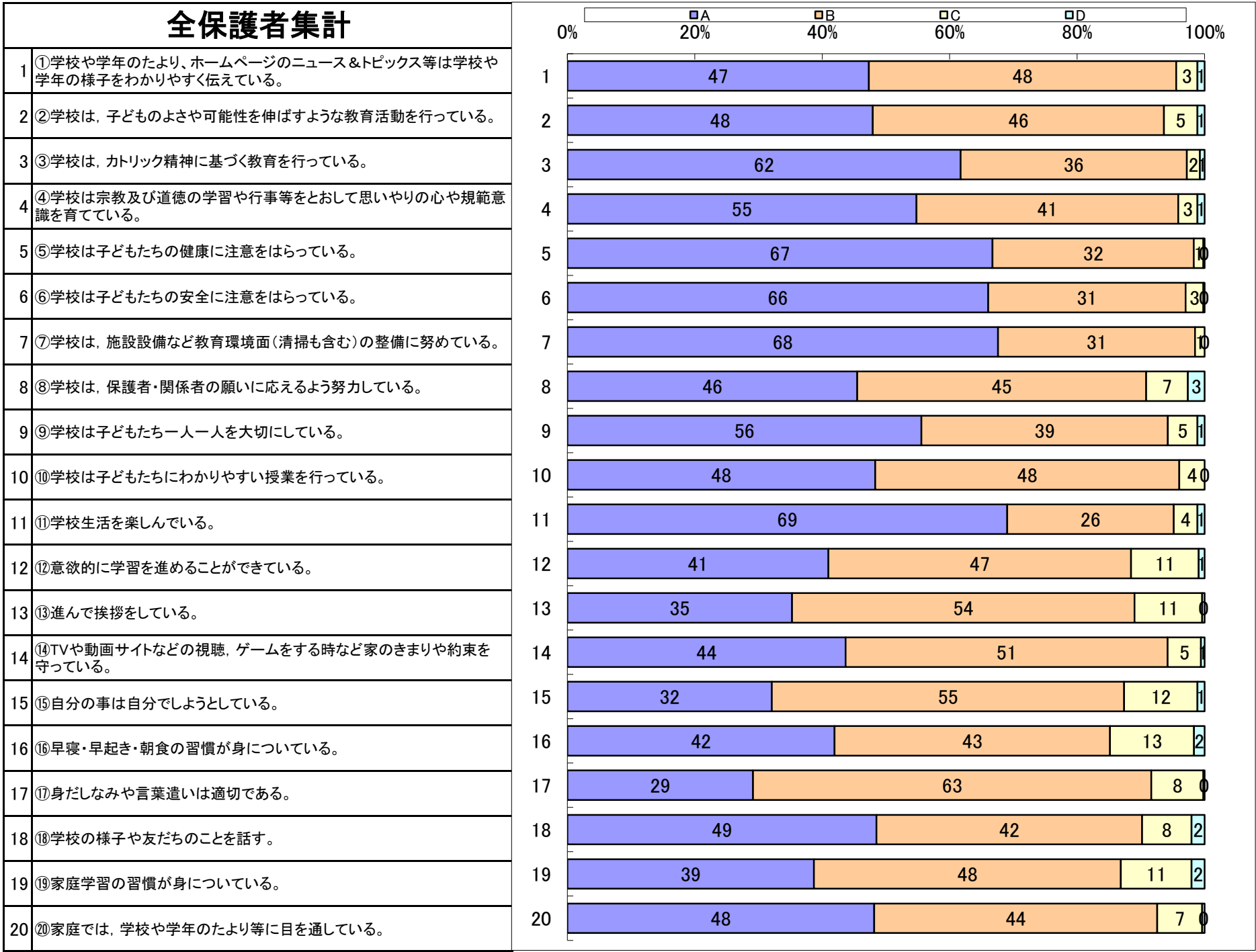
「9 テレビやインターネットを見たりゲームをしたりする時間が 1 時間より多い日が」としたところ、「たくさんある」「ある」が半数となりました。情報機器に触れる機会が増えたことも一因と思われます。ゲームや SNS の話題も年々増えてきています。PC やスマホは情報を得たり連絡を取り合ったりするのに便利なツールではありますが、使い方を誤ると大きなトラブルに発展することがあります。京都府のいじめ問題対策連絡会でも、SNS 等を使った陰湿ないじめに発展することが取り上げられていました。学校では 3 年生から情報リテラシーの教育を進めるとともにモラル指導も行いますので、ご家庭でも適切な時間や使い方をお子様と約束するなどご対応をお願いします。

「4 学校に行くのが楽しいと思う日が、「たくさんある」「ある」と答えた児童が 9 割でした。登校を控えていただきオンライン授業の期間もありましたが、友だちと関わることであったり、学ぶ楽しさであったり、登校し対面での活動の大切さを再認識しています。

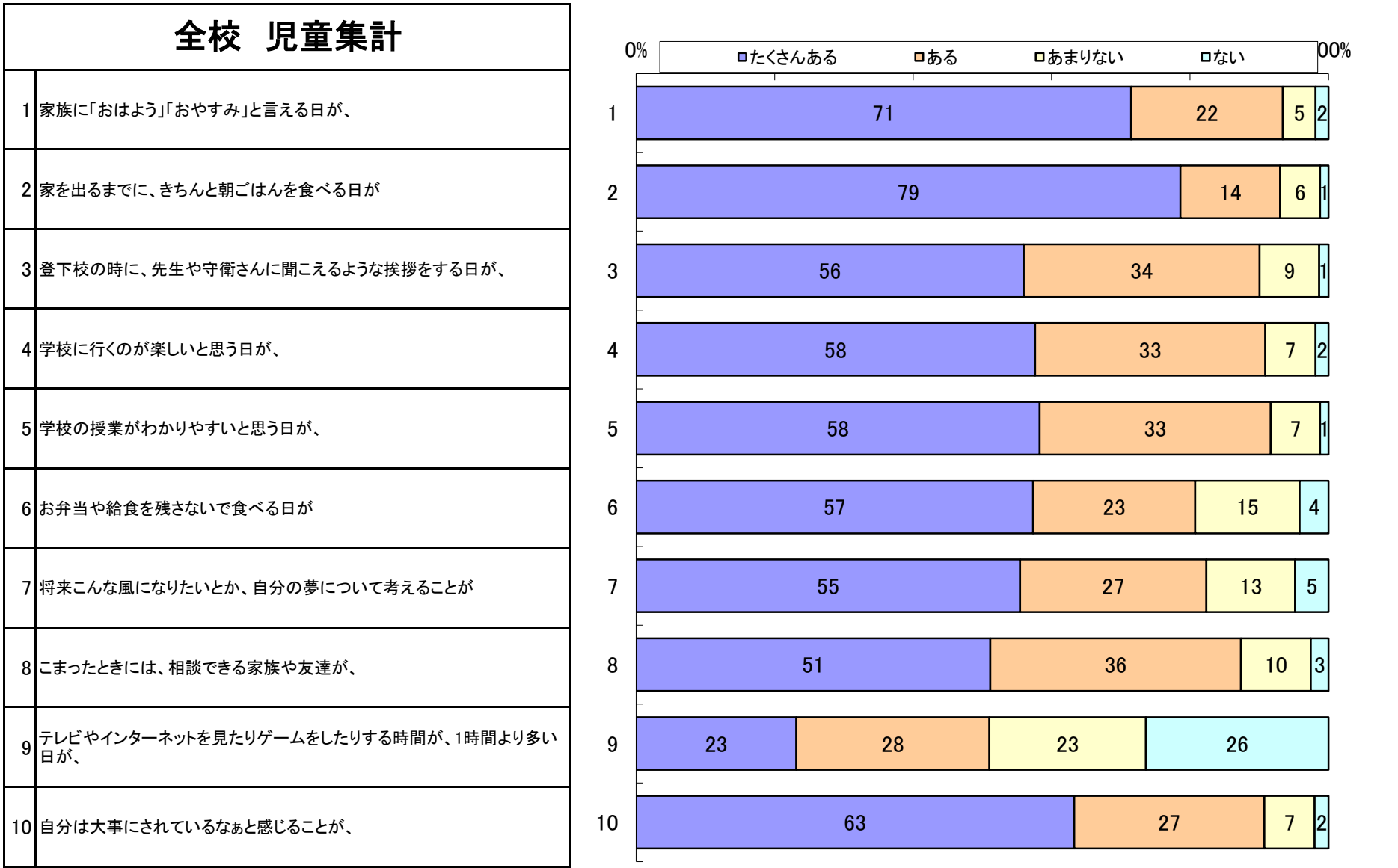
「1 や 3」の挨拶に関する質問では、家族間でのあいさつは声に出して言えていると自信をもっている子が多いですが、学校で聞こえるように挨拶ができていると自信をもって言える子は少し減るようです。コロナ禍で外では声を出しづらいこともあるかもしれません。挨拶はコミュニケーションの第 1 歩ととらえ今後も様々な場面で進んで挨拶ができる子に育てていきたいと思います。

全体的におおむね良好な評価とはいえ、一定数「あまりない」や「ない」という児童がいます。私たちは、子どもたちを取り巻く環境にも目を向け、学校生活が充実したものとなるよう取り組んでまいります。保護者のみなさまのご協力もどうぞよろしくお願いします。

2021年度実施



A しっかりできている B どちらかといえばできている C どちらかといえばできていない D ほとんどできていない



*グラフの数値は小数点以下を四捨五入していますので、合計が100%にならない場合もあります。